

歌志内市公立病院改革プランの実施状況に関する  
点検・評価報告書（平成 23 年度分）

平成 25 年 1 月

歌志内市行財政改革検討委員会

はじめに

「歌志内市公立病院改革プラン（歌志内市立病院経営健全化計画に包含。）は、平成19年12月に総務省において策定された「公立病院改革ガイドライン」や医療環境の変化を踏まえながら、当病院が地域の中で果たすべき役割、目指すべき医療を明らかにした上で、病院経営の改革を総合的に押し進めるため、平成21年3月に策定され、その取り組み状況についての点検・評価を平成21年度決算から本委員会で行っているところである。

今般、平成23年度決算が市議会で認定されたことから、「公立病院改革ガイドライン」で示された「経営の効率化」、「再編・ネットワーク化」、「経営形態の見直し」の3つの視点により点検・評価を行ったので、ここに報告する。

### 点検・評価結果

#### 1 経営の効率化について

平成23年度の収入については、平成22年度の普通交付税で特例措置されていた病床数15床の削減により、一般会計繰入金の大幅な減収（P4 参考資料「普通交付税と特別交付税の1ベッド当たり病床単価の推移」参照）となったことと併せ、支出においても平成18年に改正された医療法施行規則等の経過措置終了に伴い、前倒しで看護師人員確保による給与費の増や薬品購入及び重油単価の増などで収支状況に大きく反映された。また、収入状況は、外来収益では、患者数の減から厳しい経営が強いられたが、その反面、入院収益は、診療日数の1日増による患者数の増や医療必要度の高い入院患者の受入れ等で効率よく運営されたことから前年度実績を上回ることになった（P4 参考資料「外来・入院における患者数・診療単価・収益の推移」参照）。

結果として、本年は17,345千円の純損失となったが、計画の43,309千円の純損失見込みと比較すると、25,964千円下回ることとなった。

今後においても、診療報酬体系を踏まえた効率的な病院運営を推進し、経営の健全化に努めること。

なお、数値目標に対する評価については、客観的に行うため、次の評価区分を設けた。

区 分	評 価 の 内 容
A（適正）	公立病院改革プランと比較し、100%以上の実績
B（概ね適正）	公立病院改革プランと比較し、95～100%未満の実績
C（やや不適）	公立病院改革プランと比較し、50～95%未満の実績
D（不適）	公立病院改革プランと比較し、50%未満の実績

経常収支比率（経常収益/経常費用）

計画では、92.3%で見込んでいたが、97.0%の実績のため、達成率 100%以上となり、評価は「A」となった。

区 分	21年度 実績	22年度 実績	23年度		
			計画値	実績	達成率(%)
経常収益 (千円)	560,843	556,391	514,420	551,461	-
経常費用 (千円)	554,074	548,789	557,729	568,806	-
経常利益 (千円)	6,769	7,602	43,309	17,345	-
経常収支 比率(%)	101.2	101.4	92.3	97.0	105.1

職員給与費対医業収益比率（職員給与費/医業収益）

計画では、医師3名を市職員（計画策定時は、医師2名が市職員、非常勤嘱託医師1名が在籍）とし、平均18%削減の給与抑制措置を継続実施することにより62.7%と計上していたが、実績においては給与抑制措置復元（5～8%削減）となるも、嘱託医師2名の継続等により、59.8%の実績のため、達成率100%以上となり、評価は「A」となった。

区 分	21年度 実績	22年度 実績	23年度		
			計画値	実績	達成率(%)
医業収益 (千円)	421,398	416,844	406,330	423,151	-
職員給与費 (千円)	209,535	237,230	254,867	253,020	-
職員給与費 対医業収益 比率(%)	49.7	56.9	62.7	59.8	104.8

職員給与費は、「地方公営企業決算状況調査」の算出方法と同様に児童手当、賃金、報酬、退職手当組合負担金を除く。

病床利用率（年延入院患者数/年延稼働病床数）

計画では、許可病床数 60 床のところ 1 日平均 58.4 人により、97.3%で見込んでいたが、97.2%( 1 日平均 58.3 人 )の実績のため、達成率 99.9%となり、評価は「B」となった。

収入の確保のため、高い病床利用率を維持していることについては評価するところであり、今後もこの高い病床利用率を維持していく必要はあるが、医療必要度の高い入院患者が増加することにより、医師や看護師の負担が過重になりすぎないように、入院患者の受け入れに当たってはこれまでどおり十分配慮すること。

区 分	21 年度 実 績	22 年度 実 績	23 年度		
			計画値	実 績	達成率 (%)
年延入院患者数 (人)	20,699	21,176	21,375	21,335	-
年延稼働病床数 (床)	21,900	21,900	21,960	21,960	-
病床利用率 (%)	94.5	96.7	97.3	97.2	99.9

## 2 再編・ネットワーク化について

中空知圏域における再編・ネットワーク化については、平成 20 年 1 月に北海道が策定した「自治体病院等広域化・連携構想」に基づき、平成 21 年 9 月に当圏域内の各自治体病院の事務長を委員とする「中空知保健医療福祉圏域連携推進会議」の専門部会において、「中空知圏域における自治体病院の今後の方向性について（改訂版）」が策定された。

この中で、各自治体病院はそれぞれの市町の基幹病院としての役割を担うとともに、相互に連携を図りながら各々の特性に応じた役割を果たしていくよう求められている。

当病院においては、これまでどおり市内の基幹病院として市民の初期医療を担うとともに、圏域内の急性期病院等から患者を受け入れ、慢性期医療を提供する病院としてその機能を十分に果たしていることについて評価するところである。

今後においても、引き続き砂川市立病院や滝川市立病院及び介護施設等との連携を図り、中空知圏域内の慢性期医療を担っていくことを期待する。

## 3 経営形態の見直しについて

当病院は、過疎地・不採算地域という状況の中、地域になくってはならない初期医療と慢性期疾患の患者に対応する診療体制で運営している。

近年、当中空知圏域内においても、急性期医療から継承する慢性期医療

の提供がますます重要となっていることから、可能な限り現在の医療療養病床体制で運営していくことが望ましい姿であるが、今後、地域医療を取り巻く経営環境の変化などに応じ、あらゆる選択肢を含めた経営形態への移行を検討していくことが必要である。

< 参考資料 >

診療科・病棟体制等の変遷

区 分	13 年度	14 年度	15 年度	16 年度	17 年度以降
診 療 科	内科 小児科 外科	内科 小児科 外科（週 2 日診療）		内科 小児科	
許可病床数	病床 90 床 一般 54 床 療養 36 床		病床 75 床 （全床療養）	60 床 （全床療養）	
特 記 事 項	整形外科廃止	医事係廃止し民間委託	・救急告示廃止 ・レントゲン技師が 医療相談兼務	・外科廃止 ・院外処方箋発行	臨床検査技師が 経理事務兼務

普通交付税と特別交付税の 1 ベッド当たり病床単価の推移

区 分		21 年度 実 績	22 年度 実 績	23 年度		
				計画値 A	実 績 B	差引 B-A
普通交付税 （千円）	単 価	594	701	482	712	230
	交付額	53,460	52,575	28,920	42,720	13,800
特別交付税 （千円）	単 価	820	820	680	820	140
	交付額	49,200	49,200	40,800	49,200	8,400

普通交付税における算定病床数は、病床削減の経過措置により 21 年度までは特例分の 30 床が加算され 90 床で算定。22 年度は特例分の 15 床が加算され 75 床分が交付されている。

外来・入院における患者数・診療単価・収益の推移

区 分		21 年度 実 績	22 年度 実 績	23 年度		
				計画値 A	実 績 B	差引 B-A
外 来	患者数（人）	17,295	16,439	16,958	16,273	685
	診療単価（円）	3,984	4,156	4,230	4,171	59
	収益（千円）	68,895	68,321	71,737	67,882	3,855
入 院	患者数（人）	20,699	21,176	21,317	21,335	18
	診療単価（円）	15,553	15,069	14,250	15,095	845
	収益（千円）	321,921	319,105	304,593	322,048	17,455

空知管内における公立病院病床利用率調べ（平成22年度実績）

		病床数					病床利用率 (%)	
		一般	療養	結核	精神	感染症		計
北空知	深川市立総合病院	266				4	270	69.4
	幌加内町国保病院	8	42				50	66.4
中空知	砂川市立病院	408		6	103	4	521	71.9
	滝川市立病院	270			44		314	70.6
	市立赤平総合病院	90	60				150	73.3
	市立芦別病院	160	29				189	56.6
	歌志内市立病院		60				60	96.7 (97.2)
	奈井江町立国保病院	46	50				96	73.7
南空知	岩見沢市立総合病院	365			115	4	484	93.1
	岩見沢市立栗沢病院		85				85	83.6
	市立三笠総合病院	134			65		199	68.0
	市立美唄病院	53	45				98	70.7
	国保月形町立病院	40					40	82.2
	町立長沼病院	110	45		44		199	59.0
	国保南幌町立病院	26	54				80	51.1
	由仁町立病院	12	45				57	74.0

「平成22年度地方公営企業決算状況調（平成24年3月発行）」により抜粋  
 なお、歌志内市立病院の病床利用率の下段（ ）は、23年度の病床利用率実績を掲載